

たかそう 連携だより

地域の先生方と
高崎総合医療センターを結ぶ

2023年発行
第193号

2月号

第30回 地域連携症例検討会 2～3

総合診療科・内科部長 佐藤 正通

心臓血管外科

下肢静脈瘤診療のご案内 4～5

心臓血管外科 羽鳥 恭平

診療科紹介 病理診断科 6

病理診断科医長

田中 優子 / 宮永 朋美

栄養サポートチームの紹介 7

栄養サポート室長 板垣 七奈子

薬剤部だより 8

臨床検査科だより 9

医療機器共同利用のご案内 10

地域医療連携登録医のご紹介 11

セカンドオピニオンのご案内 12～13

外来診療担当表 14～15

院長閑話 16

榛名富士

撮影：患者サポートセンターソーシャルワーカー 大川友子

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)

(TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のかもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

第30回 地域連携症例検討会

総合診療科・内科疾患の 診断と治療の連携

総合診療科・内科部長
佐藤 正通



2022年12月16日、第30回高崎総合医療センター地域症例検討会を総合診療科・内科にフォーカスして開催させて頂きました。リモート開催ではございますが、新型コロナウイルス感染拡大の中、院内外50名を超える医師の皆様にご参加頂き、日頃御紹介頂いている症例につきまして、紹介後の経過や、診断に至る臨床推論プロセスなどにつきまして報告させて頂きました。症例検討会全体を通じ、地域医療を担う多くの先生方から、数多くの質問や、ご指摘、コメントを頂きましたことは、我々総合診療科医師の診療への建設的なフィードバックとして、また高崎総合医療センター医師と地域の先生方が共同で推進している医療連携へのアセスメントとして伺えましたことを大変ありがたく感じております。自画自賛ではございますが、時間が押してしまうほど盛会に検討会を開催できましたことに、ご多忙のところご参加頂きました各位へは厚く御礼申し上げます。

高崎総合医療センター（旧高崎病院）に総合診療科が創設され早15年を超える月日が流れております。当初より症候からの診断アプローチ（FAST TOUCH）、地域医療との有機的な連携による医療センターへのアクセスの確保を診療科の主たる役割とし、また、患者を中心とした全人的診療や多職種チーム医療、診断困難例への対応などをもちまして患者診療にあたって参りました。これに加え、この度の症例検討会では高崎総合医療センター屈指の専門領域診療科との院内連携につきましても、連携内容の詳細を症例報告に盛り込んで発表させて頂きました。総合診療医と

して、永年に渡る患者診療を通じて、ごく軽微な症状であっても重大な疾患が診断され、入院を要するような濃厚な医療介入が必要とされるケースに度々遭遇致します。また近年にあっては、生活障害を



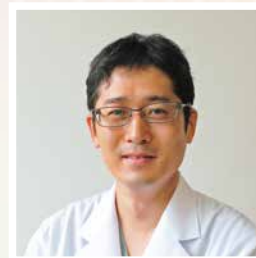


背景とした高齢者の健康問題や介護問題なども日常の診療に在っては散見され、少なからず新型コロナウイルス感染パンデミックが人々の健康問題や生活上の問題として大きく地域社会へ影響を与えていることを実感致します。このような時節にあっても、当科へ御紹介頂きました患者さんにつきまして、健康上、生活上の問題点をしっかりと抽出し、医学的解決に向けた評価および診断を行って参ります。症例検討会では医師プロフェッショナリズムの定義より医師の卓越性につきまして、簡単ではございますが説明をさせて頂きました。これら診療内容やこれを遂行する医師のモチベーションをもちまして、総合診療科医の卓越性であろう、と考えております。この度の症例検討会を通じまして、当院当科における診療内容につきまして、その一端ではございますが報告させて頂き、我々総合診療科の地域医療における役割や挑戦などを感じ取って頂けたら幸いです。これからはさらに、当科で診断し、治療が開始となった患者さんにつきまして、高齢者を主に、状態の改善や疾患活動性の安定化を目安に、御紹介頂きました医療機関、もしくは患者さんが在住している地域の医療機関へ逆紹介に努めて参ります。コロナ禍による、地域診療提供体制の不安定化が顕在している昨今におきまして、またCOVID-19入院診療の一翼を担う診療科である当科の診療運営上、必須であると感じている次第でございます。医師を含めた地域医療機関の医療者の皆様、ご理解とご支援頂きますよう、お願い致します。

日々、加速度を増して進歩する医学、医療について、医学者としての関心と好奇心を抱き、総合という意味をしっかりと認識し、総合診療医、総合内科医だからできることをさらに見極めていきたいと思います。そのためには、これからも確実に地域医療連携を遂行して参ります。高崎総合医療センターの一診療科として、そして一医師として、よりいっそう地域のお役に立てるよう、日々診療に取り組んで参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

下肢静脈瘤診療 のご案内

心臓血管外科
羽鳥 恭平

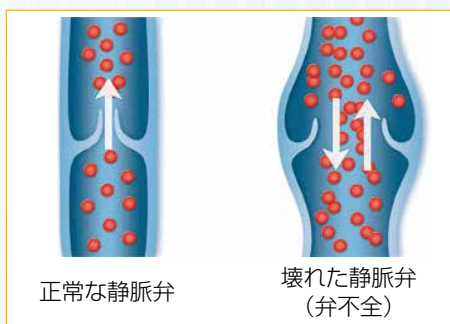
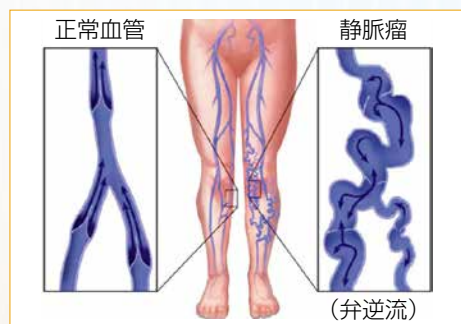


下肢静脈瘤とは？

下肢静脈瘤とは足の静脈が太くなってこぶの様に膨らんだ病気です。静脈は動脈で送られた血液を心臓に返す役割がありますが、重力に逆らって、足から心臓に血液を戻す必要があるため、逆流防止弁があります。下肢静脈瘤はこの逆流防止弁が壊れることによって起こります。

40歳以上で多く認められ年齢とともに増加してゆきます。40歳以上を対象とした調査で、日本人の約9%に認められ、患者数は1000万人以上[注1]、決して珍しい病気ではありません。

[注1] 小西ら 2005年 西予地区コホート研究



静脈瘤の危険因子

- 高齢者
- 女性
- 妊娠出産歴
- 便秘
- 立ち仕事
- 肥満
- 家族に静脈瘤（遺伝性）

下肢静脈瘤の症状は？

下肢静脈瘤は良性の病気で、命が危険となることはまれですが、足のだるさや、むくみなどの症状が慢性的におこり、生活の質（QOL）を低下させます。重症になると湿疹や潰瘍ができることがあります。下肢静脈瘤は放置していても自然に改善することはなく、徐々に悪化してゆきます。

静脈瘤の症状

- 足の血管が浮き出る
- 足のむくみ
- ふくらはぎがだるい
- 足のほてり
- 足のかゆみ・湿疹
- 足の潰瘍
- 足のこむら返り
- 足の色素沈着
- 足のむずむず感・不快感

診察の流れ

① 問診

症状のほかに仕事の内容や生活習慣をお聞きして、足の症状が下肢静脈瘤によって起こっているのか、他の病気によるものではないのか、などを判断します。

② 視診・触診

下肢静脈瘤の場所、膨らみ具合、むくみ、皮膚の変色、硬さ、痛みなどを確認します。

③ エコー（超音波）検査

見ただけではわからない足の静脈の状態を検査します。皮膚の上から機械を当て、血液の流れ（静脈の逆流）を確認します。



治療方法

静脈瘤の状態や生活スタイルによって、いくつかある治療方法の中から、患者さん自身が希望する治療方法を選択することになります。

① 保存的治療

手術や薬を使わない治療になります。症状を和らげるために弾性ストッキングを着用していただきます（当科では弾性ストッキングコンダクターによる装着指導を行っております）。他に下肢挙上・マッサージ、歩く習慣をつけること、肥満改善等の生活習慣の改善していただきます。静脈瘤の悪化を防ぎ、症状を和らげることはできますが、根本的な治療にはなりません。

② 硬化療法

細めの静脈瘤（細めの側枝静脈瘤・クモの巣状静脈瘤）に硬化剤を注射して固める治療です。固まった静脈は半年程度で吸収して消えてしまいます。外来で10分程度の比較的簡便な治療となります。細めの静脈瘤に対しては有効ですが、進行した静脈瘤に対しては効果が期待できない場合があります。

③ 手術

手術には高位結紮術・ストリッピング手術・血管内手術があります。当院でも高位結紮術やストリッピング手術は行っておりますが、新しい治療法（血管内治療）の広がりによって、現在では実施件数は少なくなっております。

静脈瘤の手術

- 高位結紮術 ● ストリッピング手術
- 血管内治療：血管内焼灼術（高周波治療・レーザー治療）／ 血管内接着剤治療

血管内治療のご紹介

最近では患者さんが低侵襲な血管内治療を希望することが多くなっております。血管内治療には血管内焼灼術と血管内接着術があります。当院は下肢静脈瘤血管内治療の実施認定施設です。血管内治療による日帰り手術を積極的に行っています。

① 血管内焼灼術

ストリッピング手術のように静脈を引き抜いてしまう代わりに、血管を焼いてふさいでしまう治療です。静脈内にカテーテルを挿入し、内側から熱を加えて焼灼します。血管内治療にはラジオ波を使う高周波治療とレーザーを使うレーザー治療があります。局所麻酔で細い管を差し込むだけで治療できるので、日帰り手術が可能です。



② 血管内接着術

2019年12月に保険適用になった新しい治療法で、医療用接着剤（グルー）をカテーテルで血管内に注入して血管を閉塞します。局所麻酔で細い管を差し込むだけで治療できるので日帰り手術が可能です。熱を伴わない血管内接着治療は、やけど・神経障害など周辺組織の影響が少なく、より低侵襲であることが特徴です。

※接着剤（薬剤）を血管内に注入するため、アレルギーがある方は適応になりません。



最後に

症状がなければ必要はありませんが、症状があり気になる場合、早い段階で受診することで治療方法の選択肢も多くなります。かかりつけ医にご相談の上、ぜひ外来受診を御検討ください。

病理診断科の紹介

病理診断科 医長 田中 優子

病理診断科 医長 宮永 朋実

当センターの病理診断科の主な業務は、病理組織診断、細胞診、剖検です。

病理診断科は常勤医師4名体制（2023年1月現在）で、群馬大学や関連病院の先生方にも診療応援していただきながら、業務を行っています。

病理組織診断は、各診療科の医師が患者の治療方針を決定する上で重要な業務です。病変部から手術などで採ってきた組織検体は、病理検査室に運ばれ、臨床検査技師が標本を作り、当科医師（病理医）が診断します。年間の診断件数は2002年に約1,800件、2012年に約4,200件でしたが、2022年には約6,000件まで増加しています。また、手術中に行われる迅速診断は、年間500件ほど行われています。

細胞診は年間6,000件台ほど行われており、細胞検査士（臨床検査技師の有資格者）によるスクリーニングの後、病理医が診断しています。

剖検は、なぜ亡くなったか、病気がどのように広がっているか、治療が効いてきたかなどを目的として、主治医にみてもらいながら、臨床検査技師と病理医で行います。年間10件前後行われており、全例、主治医、紹介医、病院内職員を対象とした臨床病理検討会（clinicopathological conference; CPC）で検討され、今後の医療の発展のために役立てています。

また、当科では、臨床研修医や医学生の希望者を受け入れ、将来進む科で役立ちそうな知識がえられるように病理診断業務の研修指導を行っています。さらに、臨床研修医の全員に、剖検への参加、診断、CPCでの発表方法を指導しています。

病理医は直接患者の皆様とお会いすることはないですが、専門性の高い知識を使って、主治医や病院スタッフをサポートすることにより、お役に立てるように日々努めています。各診療科の医師とは、診断に関してよく話し合うことにより、病理診断結果が適切に患者の皆様の治療方針に役立てられるようにしています。

最近、悪性腫瘍は遺伝子異常に応じた治療が一般的に行われるようになってきています。当科では、新しい診断方法や疾患概念を積極的にとりいれて、日々の病理診断を行うとともに、正しく遺伝子診断ができるよう、病理組織検体やデータを適切に管理するように努力しています。



栄養サポートチームのご紹介

栄養サポート室長 板垣 七奈子

皆様は「栄養サポート」というとどんなことを思い浮かべるでしょうか。

栄養士さんのお仕事！病院の食事の調整や相談に乗ってくれる人たち！と思う方もいらっしゃるでしょう。このように「栄養＝食事」というイメージをお持ちの方が多いのではないのでしょうか。

私たち栄養サポートチームは、医師13名、歯科医師2名、薬剤師5名、管理栄養士10名、看護師19名、言語聴覚士3名、理学療法士1名、臨床検査技師2名、臨床工学技士1名、歯科衛生士1名、MSW1名、事務1名と、管理栄養士だけでなく12職種、59名の多職種で構成され、患者さんの血液検査の分析、実際に患者さんにお話を伺いながら、栄養状態の評価と適切な栄養療法を検討し、主治医とともに栄養のサポートを行っています。

なぜこれだけの多職種、多人数による栄養サポートが必要なのでしょう。栄養状態が悪ければ病気に罹りやすく、病気は治りにくくなります。そして、栄養不良の状態が続くと手術や外傷から傷の回復が遅れたり、悪化したりします。手術後の合併症が増加することもあります。そのため私たちは、栄養不良を原因とした状態の悪化を予防し、1日も早く元気になってもらえるよう、病院食をできるだけ好みに近いものに調整し、美味しく沢山食べていただくようにすることはもちろん、食事が摂れない患者さんに対して静脈栄養（点滴）や経腸栄養といった食事以外の栄養管理方法を主治医に提案し、患者さんにとって最良の栄養療法ができるよう活動しています。また摂食・嚥下障害看護認定看護師が3名、嚥下の認定士の資格をもつ管理栄養士が1名在籍しています。摂食嚥下障害のある患者さんに対して歯科医師や言語聴覚士、歯科衛生士とともに習慣化した毎日の歯磨きと一緒に、頬や舌のマッサージやストレッチをしたり、食事の姿勢調整や日々何気なく使用している食器や食具、食べ方など食事に関わる周辺環境を整えるなど、チームで評価と訓練を行っています。

超高齢化社会となった現在、多くの基礎疾患をお持ちのご高齢の方が入院されるため、治療中に基礎疾患が悪化したり、嚥下機能の低下が目立つようになって誤嚥性肺炎発症したり、元気に歩くことができなかつたりと、病気そのものは回復しても、社会復帰までに時間がかかる方が増えています。そのため、医師と看護師による診療と看護だけでなく、専門性の高い多職種が連携して患者さんをサポートする「チーム医療」が、病院のみならず地域においても必要不可欠になってきています。

私たち栄養サポートチームは、今後も患者さんやご家族のために主治医の行う医療に栄養学的側面から支援させていただく所存です。地域の皆様、登録医の諸先生方、栄養サポートチームをお見知りおき頂き、どうぞご活用していただけますようお願いいたします。





薬剤部だより

心不全

薬剤部 薬剤師 笹原 捺未

生活習慣の欧米化や超高齢化社会を迎え、心疾患による死亡は悪性新生物に次ぐ第2位の死亡原因となります。その代表疾患の1つである心不全は、心臓が悪いために息切れやむくみが起こり心臓の機能がだんだん悪くなり生命を縮める病気です。心不全患者における退院後1年以内の再入院率は15～35%と高く、増悪によって入退院を繰り返すことは課題の1つです。

心不全増悪の誘因としては、心筋虚血や不整脈などの医学的要因以外に水分・塩分の摂取過多、怠薬、過活動などの生活要因があります。生活要因の影響も大きいことから、患者さん自身が適切に管理出来るよう日常生活の注意点を指導することも重要です。

当院では循環器内科の医師、看護師、栄養士、理学療法士、ソーシャルワーカー、薬剤師など様々な医療スタッフで心不全チームを形成しています。心不全チームでは日常生活の心掛けや栄養管理、身体活動といった退院後の生活について心不全手帳（群馬県心不全地域連携協議会発行）を用いて治療や生活の指導を行っています。血圧を下げるお薬や糖尿病のお薬は心保護を目的に内服していることが多く、薬剤師はお薬の効能やその管理方法の工夫などについてお伝えしています。実際に患者さんからは「トイレが近くなると困るため出かける時は利尿薬を飲むのをやめている」、「お薬が沢山あって1つずつ取り出すのが大変」などの声が聞かれます。そういった悩みに対して心不全チームで情報を共有し、患者さんと一緒に考え解決しています。

また、2022年より心不全予防外来が開始され、薬剤師としても外来の患者さんに関わる機会が増えました。退院後、自宅での生活を送ると自分で管理してみても薬を1つにまとめてほしいなど入院中にはなかった新たな疑問や困った事などが出ており、これらに対してアドバイスをしています。

当院では患者さんを中心に心不全チームが関わり、心不全増悪による再入院の予防や生命予後の改善を目指しています。

薬に関することや心不全などの疑問点があれば薬剤師にもお声掛けください。





4本目の柱
内服治療

内服

慢性心不全では弱った心臓の負担を軽くしてあげることもとても重要です。そのため、いくつかの内服薬を服用する必要があります。医師の指示に従いしっかりと処方薬を使用してください。

●**内服薬の自己調整はやめましょう。**
心不全のお薬の中には、利尿を促す薬や、心臓保護のために血圧の薬と同じものがあります。トイレが近くなった、血圧を測定しても高くない等の理由で、自己判断で薬をやめないようにしましょう。副作用が心配な場合は医師にご相談ください。

●**内服の飲み忘れの防止**
内服を飲み忘れないよう、お薬を一包化する事やお薬カレンダーの使用などの方法があります。

●**また、医療機関を受診する時には、必ずお薬手帳を持参し、薬の重複などを防ぎましょう。**

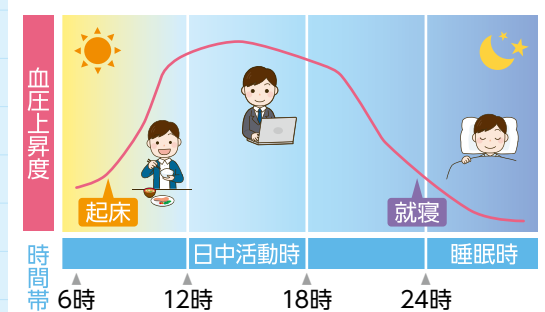
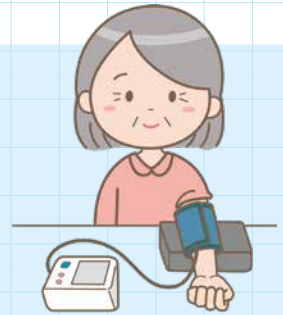
■ **薬についてもっと詳しく知りたいので、説明を受けました。**



お薬カレンダーの使用

お薬の一包化

心臓から出た血液が血管内を流れているとき、血管壁に加える圧力を血圧といいます。血圧は私たちの体が必要とする酸素や栄養分を身体各部分に供給できるように血液を循環させる役割をしますが、血液が循環しないと身体は機能することができません。心臓は収縮により血液を動脈血管内に押し出し、また拡張により全身を循環している血液を心臓に戻すポンプの働きをしています。心臓が収縮する時に動脈の側壁が受ける圧力を最高血圧（収縮期血圧）、拡張する時に動脈の側壁が受ける圧力を最低血圧（拡張期血圧）といい、「最高血圧/最低血圧」で表示します。



血圧調節には血行動態、自律神経系、ホルモンの活性、腎臓の体液量の調整など様々な因子が関与しています。そのため日内や加齢に伴い血圧は変化します。また、普段の生活でのちょっとしたこと（からだを動かす、寒さを感じるなど）でも血圧は変化します。しかし一時的な血圧上昇は、高血圧とはいいいません。高血圧とは安静状態での血圧が慢性的に正常値よりも高い状態をいいます。

高血圧になると血管に常に負担がかかるため、血管の内壁が傷ついたり、柔軟性がなくなって固くなったりして、動脈硬化を起こしやすくなります。

高血圧は白衣高血圧、仮面高血圧、持続性高血圧に分類されます。仮面高血圧はさらに早朝高血圧、ストレス性高血圧、夜間高血圧などに細分化されます。特に早朝高血圧は心筋梗塞や脳血管障害との関連性があり注意が必要です。これらの白衣高血圧や仮面高血圧の発見のため、日常における血圧測定が重要です。



◆ 家庭での血圧測定法

測定のタイミングは1日2回

以下のように測定されるとよいとされています

☀ 朝：起床後1時間以内（トイレを済ませた後・朝食や服薬前）

🌙 夜：就寝直前（入浴や飲酒の直後は避ける）

測定のポイント

- ▶ 座った状態で1～2分安静にしてから測定
- ▶ 厚手の服は避け、カフは心臓と同じ高さにする
- ▶ 1測定あたり2回の平均をとる

血圧は上記の通りストレスや疲れ、食塩の過剰摂取、喫煙や飲酒でも高くなるため、暴飲暴食をせず、生活習慣を見直すことも重要です！

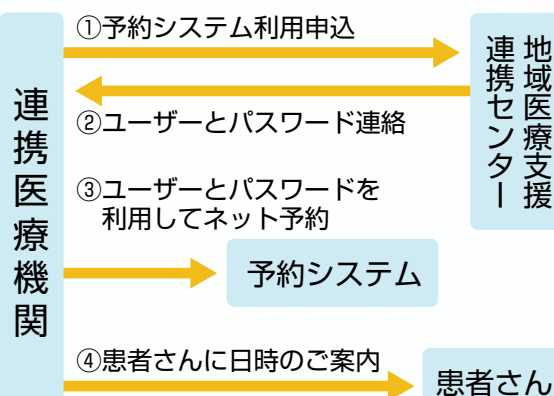
医療機器共同利用のご案内

当センターで保有しております医療機器を、地域の医療機関の先生方もご利用いただけます。患者さんの診療および治療にお役立てください。

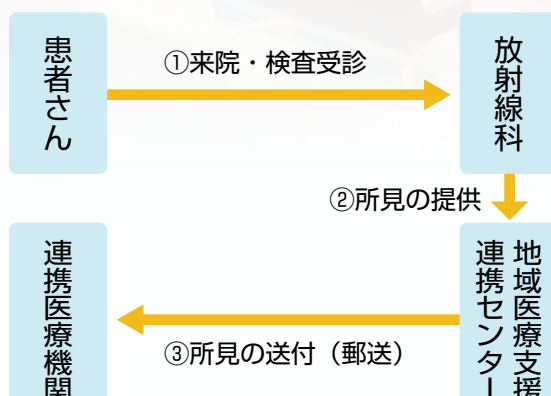
オンライン予約について

高崎総合医療センターでは、オンラインにて単純CT予約を行っております。オンライン予約システムは、予約時にお電話いただく必要がなく、リアルタイムでCTの日程が確認でき、スムーズに単純CTの予約をお取りいただく事が可能となっております。インターネットが使用できる環境があれば、“**無料**”でご利用になれますのでご活用ください。

単純 CT 予約システム受付の流れ



検査当日以降の流れ



1. “単純撮影（読影レポート付き）”のみ対応しております。
（造影CT撮影をご希望の方は、従来どおり画像診断科へご紹介ください。）
2. 画像データ及び読影レポートのお引渡しは、全て郵送にて対応させていただきます。
3. 翌日以降の予約のみお取り扱いになれます。
4. 患者さんは保険証を持参し1番受付地域連携窓口にお越しいただくようお願いいたします。
FAXも併用いたします。

ログインに失敗した場合ロックがかかります。その場合は、高崎総合医療センター 地域医療支援センターにお電話ください。

※植え込み型除細動器（ICD、CRT-D）挿入者は本体・リード部分の撮影は出来ませんのでご注意ください。

利用申し込み方法

このサービスは高崎総合医療センター連携の全医療機関専用となっておりますご利用には**事前登録**が必要です。ご希望の方は高崎総合医療センター地域医療支援・連携センターにお問い合わせください。

TEL 027-322-5835

FAX 027-322-5925

地域医療連携登録医 のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまと
パートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

あいおいクリニック

院長あいさつ

私は四半世紀に渡り専門施設での透析医療に携わってきました。糖尿病や高血圧など生活習慣病を発症した患者様を、はじめの段階からサポートすることにより腎臓を守れると考えています。長期に渡るサポートが必要となるため、患者様に、通い続けたいと思われるクリニックを作っていきます。



あいおいクリニック

院長

高木 智恵子

診療科・病院案内

内科・腎臓内科・糖尿病内科・呼吸器内科・アレルギー科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(15:00~18:00)	●	△	●	▲	△	※	△

▲16:30~18:00 ※14:00~17:00

群馬県藤岡市藤岡2113-1 TEL:0274-24-8811

当院では患者さんのお話をじっくりとかがいます。きちんと診察をおこない検査値を評価したうえで、ご病気と診断されれば治療を、ご病気の予備軍なら具体的な数値目標を示して生活習慣のアドバイスをいたします。自宅介護が必要な方には、訪問診療での採血、点滴、褥瘡ケアの他、腹膜透析に対応しておりますのでご相談ください。

櫻井医院

院長あいさつ

日本循環器学会認定 循環器専門医です。

患者さんが病気に向き合う気持ちを大事にし、患者さんと一緒に体のこと・健康のことについて考え、ともに治していく診療を心がけています。循環器疾患についての難病指定医(群馬県指定)で、難病申請もしています。



櫻井医院

院長

櫻井 繁樹

診療科・病院案内

内科・循環器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	▲13時まで	●	▲13時まで	△
午後(14:00~18:00)	●	●	●	△	●	△	△

群馬県高崎市柴崎町1213-2 TEL:027-352-1270

当院は、診療所としては全国的にも数少ない外来心臓リハビリテーション施設を備え、医療スタッフ(理学療法士・専門の心リハ指導士)が在籍しております。個人個人に合わせた運動処方を決め、外来通院で回復期から維持期の心臓リハビリテーションを受けることができます。診療もできるだけ混みあわないよう予約制にしておりますが、急患の方や病状の悪い方は、予約に関わらず優先して診察させていただきます。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を
実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。



対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

実施診療科

【各科の専門医が対応いたします】

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、小児科、外科
乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科
泌尿器科、眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円（消費税込み）

30分以上 11,000円（消費税込み）

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科 名	医師名	専 門	曜 日
内 科	佐 藤 正 通	内科全般、血液内科	火
精 神 科	井 田 逸 朗	がんのメンタルヘルス	木
呼 吸 器 内 科	中 川 純 一	呼吸器全般	火、金
消 化 器 内 科	長 沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増 田 智 之	食道、胃、大腸	
心 臓 血 管 内 科	広 井 知 歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太 田 昌 樹	不整脈一般	水
	福 田 延 昭	心不全、弁膜症	木
小 児 科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外 科	坂 元 一 郎	消化器外科全般	水
乳 腺・内 分 泌 外 科	鯉 淵 幸 生	乳がん全般・甲状腺外科	第1・3・5週 金（午前）
	高 他 大 輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心 臓 血 管 外 科	小 谷 野 哲 也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼 吸 器 外 科	伊 部 崇 史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高 坂 貴 行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳 神 経 外 科	田 中 志 岳	脳腫瘍	月
	笹 口 修 男	水頭症、脳外科一般	木
	佐 藤 晃 之	血管障害	金
産 婦 人 科	伊 藤 郁 朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌 尿 器 科	柴 田 康 博	泌尿器科全般	火
眼 科	土 屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放 射 線 診 断 科	根 岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐 藤 洋 一	画像診断CT・MR中心	火
放 射 線 治 療 科	永 島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯 科 口 腔 外 科	稲 川 元 明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	薬 師 寺 孝	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通 飯塚 亮	佐藤 正通 植原 大介	(真下 大和) 予約のみ	佐藤 正通 飯塚 亮 (合田 史) 午後：予約専門外来	佐藤 正通 植原 大介 予約のみ
栄養食事指導外来		佐藤 正通 午後			
内分泌代謝内科	渋沢 信行	新井 茉莉 (植原 良太)	植原 正也 新井 茉莉	渋沢 信行 午後	渋沢 信行 植原 正也
神経内科	椎名 葵 (池田 雅美) 午前	平柳 公利	菊池 雄太郎 平柳 公利 初診のみ	丸山 琴音	清水 一輝
呼吸器内科	中川 純一 神山 花凜 午前	細野 達也 内田 恵	田口 浩平 黒岩 裕也	中川 純一 板井 美紀	細野 達也 内田 恵
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀敏 上原 早苗 都丸 翔太 (石原 弘) 午前	星野 崇 鈴木 悠平 佐野 希望 都丸 翔太 午前	柿崎 暁 安岡 秀敏 増田 智之 成清 弘明 (石原 弘) 午前	長沼 篤 増田 智之 鈴木 悠平 (工藤 智洋) 第2、4週午後	星野 崇 佐野 希望 鍋木 琢也 古澤 愛 古市 望 (岡野 祐大) 第1、3、5週午前 第2、4週午後
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 成清	安岡 / 増田 / 鍋木	上原 / 佐野 / 都丸	上原 / 佐野 / 都丸	長沼 / 鈴木 / 岡野
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 村田 智行 大駒 直也 第1、3週午前	小林 洋明 高橋 伸弥 午前	広井 知歳 太田 昌樹 羽鳥 直樹 午後：不整脈外来 午前	福田 延昭 高橋 洋右 千吉 良彩花 羽鳥 直樹 第1、3週午前 第2、4週午前	太田 昌樹 小林 紘生 柴田 悟 第2、4週午後：ペースメーカー外来 午前：通常 / 午後：不整脈外来 午前
新患外来 (午前)	高橋 伸弥	柴田 悟	村田 智行	羽鳥 直樹	小林 洋明
心不全予防外来		第2・第4午後			
精神科	井田 逸朗 山崎 雄高 午前	井田 逸朗 山崎 雄高 午前	井田 逸朗 山崎 雄高 午前	井田 逸朗 山崎 雄高 午前	井田 逸朗 山崎 雄高 午前
小児科	五十嵐 恒雄 内田 亨 御任 紫野 (荒川 篤康) 午後	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 坂本 康大 (神尾 綾乃) 午後第1、2、3、5週のみ 第4週午後	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 佐藤 幸一郎 (滝沢 琢己) 第2、4週午後 <乳児健診> 午前	倉田 加奈子 植原 実紅 柴塚 拓巳 (西澤 拓哉) (岩脇 史郎) 午後 午前	五十嵐 恒雄 佐藤 幸一郎 永井 裕介 (浅見 雄司) 午後第1、2、4、5週のみ 第3週午後のみ
小児外科		(西明・高澤慎也) 第4週午後	(西明・高澤慎也) 第1、3週午後		
外科 (消化器)	坂元 一郎 田中 成岳 午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来 午前：通常 / 午後：食道専門外来	小川 哲史 星野 万里江 小川 哲史 午前	岡田 幸士 生方 泰成 午前：通常 / 午後：上部消化器専門外来	平井 圭太郎 牛久保 陸生 午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来 午前	宮前 洋平 井田 晃頌 午前：通常 / 午後：下部消化器専門外来 午前
栄養サポート外来					
禁煙外来					
ストーマ外来			第2、4週午後・予約	予約	

1 外来診療受付時間

8:30～11:00迄 (予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

2 休診日 土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴 栗原聡太 午前	栗原聡太 柴田康博 午前	交代制	柴田康博 井上雅晴 午前：遠隔/午後：不妊外来	交代制
疼痛緩和内科	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 徳田尚子 午前	鯉淵幸生 高他大輔 午前	鯉淵幸生 高他大輔 午前	(荻野美里) (田邊恵子) 第2、4週午後 第1、3、5週午後	高他大輔 徳田尚子 午前 第1、3、5週午前
心臓血管外科	<手術日>	交代制 午後	<手術日>	小谷野哲也 羽鳥恭平 午前・予約 午後	茂原淳 午前
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>
整形外科	荒 毅 信太晃祐 遠藤史隆	大澤敏久 齋藤健一 加地卓万	荒 毅 信太晃祐 一ノ瀬 剛 加地卓万	新井 厚 遠藤史隆 <手術日>	大澤敏久 齋藤健一 一ノ瀬 剛
形成外科	<手術日>	中村英玄	中村英玄	中村英玄	交代制
脳神経外科	田中志岳 (井上千鶴) 午前	笹口修男 上原顕仁 午前	<手術日> 上原顕仁 午前	笹口修男 上原顕仁 午前	佐藤晃之 上原顕仁 午前
皮膚科		(茂木精一郎) 第2、4週午前	西尾麻由 午前	西尾麻由 午前	西尾麻由 午前
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東 杏莉	青木 宏 黒住未央 大枝涼平	<産後健診>	峰村 成 (金井眞理) 午前	伊藤郁朗 青木 宏 東 杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋 明 紹介・予約	土屋 明	土屋 明	土屋 明	土屋 明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史 午前
放射線治療科	永島 潤 大高 建	永島 潤 大高 建	永島 潤 大高 建 弓崎 晃 午前	永島 潤 大高 建	永島 潤 大高 建 富澤建斗 午前
歯科口腔外科	柴野正康 紹介・予約	<手術日>	薬師寺 孝 紹介・予約	薬師寺 孝 柴野正康 紹介・予約	<手術日>
新患外来	薬師寺 孝 紹介・予約		柴野正康 紹介・予約	交代制	
歯科（歯科麻酔） 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 木村将典 倉持真理子 第1、3、5週のみ、紹介・予約 紹介・予約 紹介・予約	稲川元明 倉持真理子 (荒井亮・辻野啓一郎) 紹介・予約 紹介・予約 第2、4週のみ、紹介・予約	稲川元明 木村将典 倉持真理子 紹介・予約 紹介・予約 紹介・予約	稲川元明 木村将典 紹介・予約 紹介・予約	稲川元明 倉持真理子 紹介・予約 紹介・予約

() の医師は非常勤です。

令和5年2月1日現在

3 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30～11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00～15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。（予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。）

4 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル：027-322-5835 《平日 8:30～18:30／土曜日 8:30～17:15》

FAX：027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

名こそ惜しけれ。いざ鎌倉

院長閑話

vol.23



病院長 小川 哲史

昨年のNHK大河ドラマ、三谷幸喜脚本の「鎌倉殿の13人」は、これまでの大河に多かった颯爽とした英雄を描いたものではなく、鎌倉幕府創設時の武士たちの生き残りかけた血みどろの生存競争を、稀代の策士、北条義時を中心に描いたものです。

大変な人気作品となり、コロナ禍とはいえ鎌倉には沢山の観光客が押し寄せました。私も昨年、一日だけでしたが鶴岡八幡宮から高徳院の大仏殿、長谷寺などを回り、子供の頃の江の島・鎌倉修学旅行以来、半世紀ぶりに鎌倉の歴史と文化に触れました。また以前から一度乗ってみたい江ノ電にも乗りました。江ノ電は鎌倉から藤沢までの単線の路線電車で、所要時間は約30分、料金は300円ほど、よく映画やドラマのロケ地となります。電車は鎌倉の住宅街では民家ぎりぎりを走り、トンネルを抜け稲村ヶ崎を過ぎると急に視界が開け、水平線までの太平洋と江ノ島を見ながら七里ヶ浜沿いを爽快に走ります。その後は突然、路面電車として道路を走ったりと、海のない群馬県民にとって驚きの光景が広がる非日常の体験です。その開放感、高揚感、こういう環境の中でこそ山雄三やサザンの音楽は生まれたのでしょうか。

さて、これまで源平合戦などの歴史ドラマで描かれてきた鎌倉時代の武士、源義経や熊谷直実、那須与一などの英雄の颯爽とした振る舞いと、「鎌倉殿の13人」で執拗に描かれた陰謀、冤罪、謀殺、騙し討ちなど残忍な血みどろの争いのギャップを、どう考えるのか。愛読する司馬遼太郎氏の「この国のかたち」と「街道をゆく」から名文を紹介します。

司馬氏は「日本の十三世紀はすばらしい時代であった」として、日本的な新仏教や彫刻のリアリズムの出現を挙げ、「それ以上に強烈だったのは、開墾農民の政権（鎌倉幕府）が関東に成立したこと」だと言います。その成立を「それまでの日本史を、鉄と槌とたがねでもって叩き割ったような」と表現します。さらに「日本史が、中国や朝鮮の歴史とまったく似ない歴史をたどりはじめるのは、鎌倉幕府という、素朴なリアリズムをよりどころにする“百姓”の政権が誕生してからである。私も、これを誇りにしたい。かれらは、京の公家や寺社とはちがひ、土着の倫理をもっていた。“名こそ惜しけれ”。はすかしいことをするな、という坂東武者の精神は、その後の日本の非貴族階級につよい影響をあたえ、いまも一部のすがすがしい日本人の中で生きている。」

「いざ鎌倉」などといわれ、鎌倉から非常命令が発せられるや、山野に住む武士たちが鎌倉をめざして駆けた。理非も得失も念頭にないもののように、かれらはためらいもなく馳せ参じた。かれらは潔さを愛し、そのことにおのれの一身を賭けた。つねに名を汚すまいとし、「名こそ惜しけれ」ということばをもって倫理的気分の基本においた。（中略）坂東武者が日本人の形成にはたした役割は大きい。」

また凄惨な歴史に関しては、「武士という、京からみれば“奴婢”のような階層の者が、思いもよらずに政権を得た。馴れぬこの政権に興奮し、結局は他を拝するために、つねに武力を用いた」「多くは、私党によるさわぎだった。中世の人達は感情の抑制ができなかったために、騒ぎはじめると流血がくりかえされ、一方が亡びるまでとまらなかった。」としています。

あの時代に土地と一族を守るため“一所懸命”に生きた人たちへの司馬氏の深い理解と愛情や敬意が感じられ、現在、関八州に生きている私たちまで誇らしい気分になります。

(2月6日)

INFORMATION

行事などのお知らせ

高崎総合医療センター
公式Facebook

●第33回地域連携症例検討会 『整形外科領域疾患の 診断と治療の連携』

日時：2023年3月16日(木) 18:45～20:00

演者：高崎総合医療センター

整形外科部長 新井 厚

整形外科部長 大澤 敏久

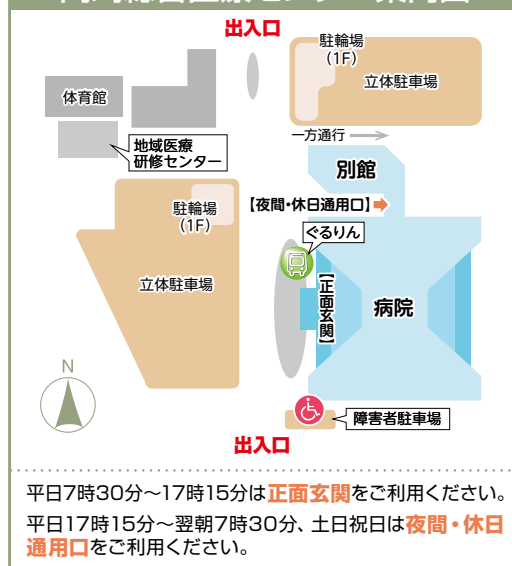
対象：医療従事者

高崎総合医療センターよりWEB配信

※申し込み必要



高崎総合医療センター案内図



編集室より

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

独立行政法人・国立病院機構
高崎総合医療センター